

平成 31 年度事業報告

当協会は、建設工事における周辺生活環境を快適に保つための粉塵飛散防止用自立大型テント（全覆いテント）の普及並びに工事に従事する労働者の安全及び衛生に係る援助及び指導を行うこととしています。全覆いテントに関しては、廃棄物処理施設の解体に伴う利用実績の増加とともに、都市再生事業や災害廃棄物処理への適用についても関心が高まっています。平成 31 年度は、全覆いテントの更なる普及を目指して、以下の活動を行いました。

1. 普及啓発事業

全覆いテントの利用を今後検討したいとしている自治体や建設事業者などの要望に対応して、解体工事発注者のご協力のもとテントの工事現場見学会を実施しました。

- ① 平成 31 年 1 月 11 日（近隣自治体等：32 名）
- ② 平成 31 年 4 月 15 日（自治体：10 名）
- ③ 令和元年 6 月 17 日（建設関連事業者：15 名）
- ④ 令和元年 7 月 4 日（建設関連事業者：10 名）

2. 技術支援・受託事業

会員企業等の依頼に基づき、廃棄物処理施設等の建設（解体）工事に係る周辺環境調査、施設調査、工法調査や工事計画の作成及び工事監理に関する技術支援を行います。31 年度は、テントの現場組立・解体作業及びこれに伴う労働安全対策などについて、会員企業に対し、技術支援を行いました。

3. 調査研究事業

大型テント技術の動向、労働安全対策、解体工事要領・作業手順、工事設計積算などに係る調査研究を実施します。31 年度は、昨年度に続き、大型テントの現地組立・施工状況及び建物外壁塗装のアスベスト除去工法について、現地調査を行いました。

4. 事業推進のための会議等

- (1) 31 年度第 1 回理事会（平成 31 年 2 月 1 日）
議事等：①平成 30 年度事業報告及び決算報告
②平成 31・32 年度理事候補の選定
- (2) 31 年度定時社員総会（平成 31 年 3 月 8 日）
議事等：①平成 30 年度事業報告及び決算報告
②平成 31 年度事業計画及び収支予算
③平成 31・32 年度理事の選任
- (3) 31 年度第 2 回理事会（平成 31 年 3 月 8 日）
議事等：①平成 31・32 年度代表理事の選任
- (4) 31 年度第 3 回理事会（令和元年 12 月 17 日）
議事等：①令和 2 年度事業計画及び収支予算